

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年10月4日(2024.10.4)

【公開番号】特開2024-83411(P2024-83411A)

【公開日】令和6年6月21日(2024.6.21)

【年通号数】公開公報(特許)2024-115

【出願番号】特願2024-58999(P2024-58999)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月26日(2024.9.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

動作演出を行う第1位置と、その第1位置とは異なる第2位置とを移動可能な移動手段を備え、

前記第2位置は、前記第1位置よりも、移動手段の視認性が低い位置であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

パチンコ機等の遊技機において、変位手段が変位可能に構成される遊技機がある(特許文献1)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献1】特開2010-200914号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、変位手段の変位を好適にする観点で改善の余地があるという問題点があった。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、変位手段の変位を好適にすることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、動作演出を行う第1位置と、その第1位置とは異なる第2位置とを移動可能な移動手段を備え、前記第2位置は、前記第1位置よりも、移動手段の視認性が低い位置である。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

請求項1記載の遊技機によれば、変位手段の変位を好適にすることができる。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

30

【補正方法】削除

【補正の内容】

40

50